

鎮座記念碑

現在、大正天皇を祀る神社は特にないと言われているが、八幡社の大正宮は大正天皇の御霊がお祀りされている。鎮座されたのは昭和8年12月3日である。大正天皇ゆかりの悠紀齋田の祭りの開始前にここにて祭礼を行うのが習いとなっている。

・鎮座記念碑

鎮座記念碑

大正宮御由緒

祭神 大正天皇
皇太后

六ツ美村大字中島村社八幡社境内鎮座

大正四年十一月御即位ノ大禮擧ゲサセ給フヤ當所字上丸ノ内田四反歩ヲ悠紀齋田ニ勅定アラセラル寔ニ千歳一隅ノ光榮ニシテ之レ全ク平素立國ノ大本タル農事ニ忠實ナル民情ノ神明ニ通ジタル故ナリトシ村民皆感激シテ協心戮力以テ悠紀地方民タル重大任務ヲ果シ奉レリ爾來益 神德皇恩ニ感佩シテ日夕聖壽ノ萬歳ヲ祈リ奉リ國恩ノ萬一ニ報ノムコトヲ期シツツアリシニ御在位僅ニ十四年ニシテ登遐シ給フ村民奉悼哀慕ノ念久シク歇マズ當時ノ村長早川龍介氏昭和七年ニ八十一歳ノ老軀ヲ以テ率先シ畏クモ大正天皇皇太后御二柱ノ神靈奉齋ノ神殿ヲ村社八幡社ノ神域ニ奉建シ以テ上ハ無疆ノ聖德ヲ常ヘニ仰ギ奉リ下ハ村民齋シク至誠ヲ捧ゲ同心協力シテ齋田ニ奉仕シタル餘榮ヲ永ク記念セムト欲シ當時齋官トシテ氏子ト俱ニ奉仕シタル熱田神宮之宮司岡部讓氏及元愛知縣農林學校長山崎延吉等ノ後援ヲ得同年十一月三十日社地ヲトシ十二月廿五日地鎮祭ヲ擧ゲエヲ起シ昭和八年十二月三日村民一同參列シテ上棟式并ニ大殿祭ヲ行ヒ同夜鎮座祭ヲ執行セリ是ニ於テ村民深ク其ノ宿志ヲ遂ゲタルヲ悦ビ今茲十一年十一月記念ノ碑ヲ建テ、大正宮創建ノ由来ヲ刻シ永ク此ノ光榮ト赤誠トヲ後昆ニ傳ヘムコトヲ圖ル又聖代ノ餘澤ト謂フ可キ也 御齋田祓齋主奉仕者知立神社々司從七位神山榮拜書

協心戮力（きょうしんりくりよく）：心と力を合わせて、互いに協力して物事に取り組むこと。

爾：なんじ、その、 感佩（かんぱい）：心から感謝して忘れないこと

佩：ハイ、おびる、はく、 登遐（とうか）：天皇、上皇などが死ぬこと

奉悼（ほうとう）：つつしんで死をいたむこと

無疆（むきょう）：限りの無いこと。無窮（むきゅう）、無限、永久。

并：ヘイ、あわ（せる）、 今茲（こんじ）：本年、 圖：セン、ゼン、まるい、かご

圖：=図、=圖、 齋：=齋

【岡部讓（1849～1937）】

岡部讓（おかべゆずる）は浜松藩学校克明館に学び、1871（明治4）年上京、平田・矢野・渡辺等皇学の大家を歴問し、また国語学を権田翁に学んだ。1874（明治7）年5月井伊谷宮の宮司、同6月浜松県内神道教導取締、1875（明治8）年10月浜松県下神道事務分局長、その後秋葉神社祠官等を経て、1894（明治27）年皇大神宮権宮司を、1898（明治31）年多賀神社、1914（大正3）年熱田神宮、1922（大正11）年伏見稻荷の各々宮司をつとめた。

【山崎延吉（1873～1954）】

山崎延吉（やまざきのぶよし）は、石川県出身の日本の農政家・教育者、衆議院議員、貴族院勅選議員。愛知県立農林学校初代校長。帝国農会幹事。愛知県の農業改善に力を尽くし安城市一帯が「日本デンマーク」と呼ばれるほどの農業先進地になったのは山崎の力が大きい。我農生との雅号をもつ。

【大正宮】

現在、大正天皇を祀る神社は特にないと言われているが、八幡社の大正宮は大正天皇の御霊がお祀りされている。

鎮座されたのは昭和 8 年。大正天皇の悠紀斎田の祭りの開始前にここにて祭礼を行うのが習いである。



大正宮 20150727



大正宮鎮座記念碑 20150727



本項は以下の資料を引用している。

[六ツ美村誌]

編者： 六ツ美村是調査会
発行： 六ツ美村是調査会
発行日：1926（大正15）年12月1日
発行所：日新堂書店
印刷所：活版印刷所

[大嘗祭 悠紀齋田]

筆者： 野々山 克彦
監修： 野村 弘、都築 末二、山崎 鉦司、越山 義之
発行日：2014（平成26）年4月1日
印刷所：永田印刷所

[大嘗祭 六ツ美悠紀齋田100周年記念事業記念誌]

編集・発行：六ツ美悠紀齋田100周年記念事業実行委員会記念誌編集委員
発行日： 2016（平成28）年2月25日
印刷所： 大日印刷株式会社